

「魅力的な提案をしよう」

資料を示してプレゼンテーションをする

学習指導要領における領域・内容

〔第2学年〕 A 話すこと・聞くこと

- ア 目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。
- イ 自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫すること。
- ウ 資料や機器を用いるなどして、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。
- エ 論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えを比較しながら、自分の考えをまとめること。
- オ 互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめること。

学習指導要領に示されている言語活動例

- ア 説明や提案など伝えたいことを話したり、それらを聞いて質問や助言などをしたりする活動。
- イ それぞれの立場から考えを伝えるなどして、議論や討論をする活動。

単元名

「資料を示してプレゼンテーションをする～〇〇中学校のよさを伝えよう～」

単元の目標

- (1) 言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付くことができる。
〔知識及び技能〕(1)ア
- (2) 資料や機器を用いるなどして、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができる。
〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。
〔学びに向かう力、人間性等〕

目標

- ・ 言葉には、相手の行動を促す働きがあることを知る。
- ・ 話の構成を工夫したり、資料を使ったりしながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように話す。

言語活動

文化祭当日、観客である校区内の小学校6年生に、自分たちの中学生活について紹介する。

単元の評価基準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付くことができる。((1)ア)	① 「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができる。 (ウ)	① 進んで表現効果などを確かめ、今までの学習を生かして相手意識をもって学校の紹介をしようとしている。

学習の流れ

【見通しをもつ】(第1時)

- 中学校での生活を紹介するためのテーマを決め、調べたことや考えたことを整理し、小学校6年生に対して、グループで協力して紹介する活動の見通しをもつ。
- 各自で、テーマ、最も伝えたいこと、構成について考える。
- グループで話し合い、紹介するテーマを絞り込む。(理由を示しながら選ぶ活動)

【整理する・組み立てる】(第2時)

- 各自で「プレゼンテーションシート」を作成する。
- 効果的な提案の構成を考える。(項目①②③の内容を中心に工夫をする。)
- 「最も伝えたいこと」の説得力を高めるために根拠を示す。
- グループで話し合い、構成について検討する。(理由を示しながら選び、作る活動)

【組み立てる】(第3時)

- 各自でプレゼンテーションソフトを用いて提案資料の作成する。
- グループで話し合い、各自の提案資料を確認する。(理由を示しながら作る活動)
- 聞き手(読み手)は資料(電子データ)のメモ欄に質問を記入する。
- 聞き手の質問等を確認し、提案資料を見直す。
- 修正した資料は、完成版資料として保存する。

【伝え合う】(第4時)

- グループ内でプレゼンテーションをする。*状況によって2グループでの発表なども行う。
- 自分たちの学校のよさを理解してもらおうという目的に対して効果的な提案にするため、改善点を中心に話し合う。*「アドバイスカード」の活用

【伝え合う・振り返る】(第5時)

- クラスの全体に対してプレゼンテーションをする。
- 話し方や構成、提案資料について振り返り、よかった点を考える。

○紹介テーマ例

【A】	・授業内容 ・部活動	・日課表 ・行事	・校区 ・施設	・生徒会活動
【B】	1組：授業	2組：行事	3組：部活動	

○プレゼンテーションシート

【テーマ】

* 「紹介テーマ例」から選択する。

【最も伝えたいこと】

* テーマごとに中学校での生活を紹介することを通して、最も伝えたいことをまとめる。

【構成：フリップ6枚 時間3分間 一人一役】*時間の3分間は守る。資料の枚数は原則。

- 1 はじめに(1枚)
 - ・ テーマについての内容を端的に示す。
 - ・ 最初に結論を示してもよい。
- 2 ポイント(1枚)
 - ・ これから話す内容のポイントを項目を立てて示す。
- 3 具体的な内容(3枚)
 - ・ 相手に合った表現、言葉遣いを意識する。
 - ・ 相手をもつ興味や疑問に応える内容にする。
- 4 まとめ(1枚)
 - ・ 最後にもう一度ポイントを確認する。
 - ・ 最も伝えたいことに合った内容を端的に示す。